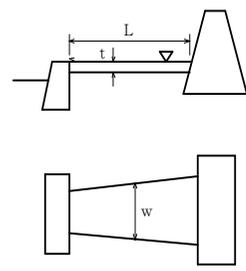
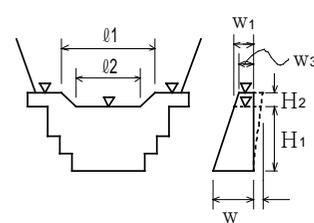
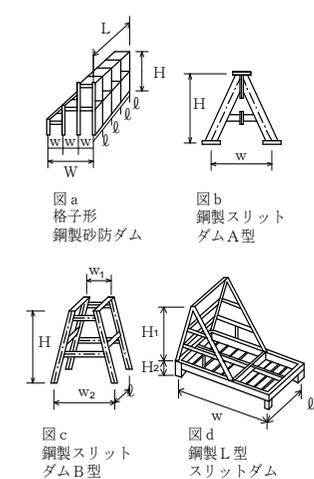


編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	
8 砂防編	1 砂防堰堤	3 工場製作工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	部材	部材長 ℓ (m)	$\pm 3 \cdots \ell \leq 10$ $\pm 4 \cdots \ell > 10$
8 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	4		コンクリート堰堤本体工	基準高 ∇	± 30	
						天端部 堰 幅	w_1, w_3 w_2	-30
						水通しの幅	ℓ_1, ℓ_2	± 50
						堤 長	L_1, L_2	-100
8 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	6		コンクリート側壁工	基準高 ∇	± 30	
						幅	w_1, w_2	-30
						長 さ	L	-100

		単位 : mm
測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
図面の寸法表示箇所にて測定。		8-1-3-4
図面の表示箇所にて測定。		8-1-8-4
<ol style="list-style-type: none"> 図面の寸法表示箇所を測定。 上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。 		8-1-8-6

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	
8 砂防編	1 砂防堰堤	8 コンクリート堰堤工	8		水叩工	基準高 ▽	±30	
						幅 w	-100	
						厚 さ t	-30	
						延 長 L	-100	
8 砂防編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	5	1	鋼製堰堤本體工 (不透過型)	水 通 し 部	堤 高 ▽	±50
						長 さ l_1, l_2	±100	
						幅 w_1, w_3	±50	
						下流側倒れ △	±0.02H ₁	
						袖 部	袖 高 ▽	±50
						幅 w_2	±50	
						下流側倒れ △	±0.02H ₂	
8 砂防編	1 砂防堰堤	9 鋼製堰堤工	5	2	鋼製堰堤本體工 (透過型)	堤長 L 格	±50	
						堤長 l 格・B・L	±10	
						堤幅 W 格	±30	
						堤幅 w 格・A・B ・L	±10	
						高さ H 格・A・B ・L	±10	

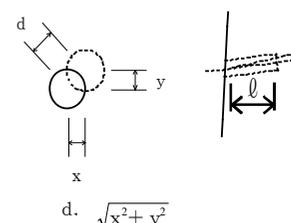
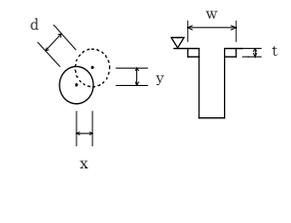
測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
<p>基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所にて測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。</p> 	8-1-8-8	
<p>1. 図面の表示箇所にて測定する。 2. ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は+の規格値は適用しない。</p> 	8-1-9-5	
<p>(備考) 格：格子型鋼製砂防ダム A：鋼製スリットダム A型 B：鋼製スリットダム B型 L：鋼製スリットダム L型</p> 	8-1-9-5	

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	
8 砂防編	1 砂防堰堤	9 鉄製堰堤工	6		鋼製側壁工	堤 高 ∇	± 50	
						長 さ L	± 100	
						幅 w_1, w_2	± 50	
						下流側倒れ Δ	$\pm 0.02H$	
						高 さ h	$h < 3\text{ m}$	-50
							$h \geq 3\text{ m}$	-100
8 砂防編	2 流路	5 床固め工	8		魚道工	基 準 高 ∇	± 30	
						幅 w	-30	
						高 さ h_1, h_2	-30	
						厚 さ t_1, t_2	-20	
						延 長 L	-200	
8 砂防編	3 斜面対策	6 山腹水路工	4		山腹明暗渠工	基 準 高 ∇	± 30	
						厚 さ t_1, t_2	-20	
						幅 w	-30	
						幅 w_1, w_2	-50	
						高 さ h_1, h_2	-30	
						深 さ h_3	-30	
						延 長 L	-200	

単位：mm

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
<p>1. 図面に表示してある箇所にて測定。 2. ダブルウォール構造の場合は、堤高、幅、袖高は+の規格値は適用しない。</p>		8-1-9-6
<p>施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所。</p>		8-2-5-8
<p>施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1箇所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2箇所。</p>		8-3-6-4

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値
8 砂防編	3 斜面対策	7 地下水排除工	4		集排水ボーリング工	削孔深さ \varnothing	設計値以上
						配置誤差 d	100
						せん孔方向	±2.5度
8 砂防編	3 斜面対策	7 地下水排除工	5		集水井工	基準高 ∇	±50
						偏心量 d	150
						長さ L	-100
						巻立て幅 w	-50
						巻立て厚さ t	-30
8 砂防編	3 斜面対策	9 抑止杭工	6		合成杭工	基準高 ∇	±50
						偏心量 d	D/4以内かつ 100以内

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
全数	 <p>d x d $\sqrt{x^2 + y^2}$</p>	8-3-7-4
全数測定。 偏心量は、杭頭と底面の差を測定。	 <p>d x $d = \sqrt{x^2 + y^2}$</p>	8-3-7-5
全数測定。		8-3-9-6